中小企業あきた

1 新規学卒者の求人の早期提出と枠拡大を …… 1
～秋田県知事、秋田労働局長等が経済5団体に要請～
2「平成29年度秋田県産業労働部の重点施策」のご紹介（抜粋）…… 2

○景況レポート４月分 ……4
○中小企業組合等支援施策情報……6
○組合相談コーナー……6
○話題の広場
中央会事業より……7
アラカルト……7
新設組合紹介……9
インフォメーション…… 10
中央会職員コラム…… 10

6
JUNE.2017

ユタカな国へ あきたびじょん AKITAVISION

TOPICS 1 新規学卒者の求人の早期提出と枠拡大を
～秋田県知事、秋田労働局長等が経済5団体に要請～

5月9日（火）、秋田市の秋田県商工会館「ホール80」において、佐竹敬久秋田県知事ならびに松本安彦秋田労働局長等による新規学卒者の求人に関する要請が行われ、本会からは伊藤邦夫専務理事が出席し、要望書を受け取りました。

佐竹知事ならびに松本局長は「未来の担い手である若年者の県内定着促進を図ることは、人口の社会減抑制及び地域社会・経済の活性化に向けた喫緊かつ重要な取り組みと考えている。希望する職種があれば地元に残りたいという学生の声も多く、インターンシップの実施などを通じて県内企業の実態を多くの学生に知ってもらうよう努めていきたい。

求人受付は例年より早い6月1日から開始となることから、一人でも多くの若者が県内に就職できるよう、求人の早期提出と採用枠の拡大をお願いしたい。」と要請しました。

これに対し、伊藤専務理事は、「本件要請の主旨については、しっかりと理解している。本年も会員組合を通じて傘下の組合員企業への周知に努めたい。

会員組合から話を伺うに、県内高校の専門学科からの採用に苦慮している企業も多いとのことから、インターンシップ等を通じて協力しながら、修学した技術を活かせる職場へ進めるようご配慮いただきたい。」と応じました。

全国的な雇用情勢は、景気の回復基調を背景として改善が進んでおり、本県の雇用情勢についても、有効求人倍率が1倍を超える高い水準で推移し、雇用を取り巻く環境は改善の動きが続いております。

本県にとって若年者の県内定着は、県内企業の発展はもとより、活力ある地域社会の形成のためにも喫緊かつ重要な課題であり、会員組合及び組合員企業の皆様におかれましては、新卒者の求人の早期提出と採用枠拡大に御協力をお願い致します。

【要望書を受け取る伊藤専務理事（右）】

TOPICS 2 「平成29年度秋田県産業労働部の重点施策」のご紹介（抜粋）

トピックス SPECIAL FEATURES

本号では、秋田県産業労働部が「産業振興による仕事づくり」を基本目標として「あきた未来総合戦略」のもとで取り組む重点施策の概要についてご紹介します。

施策1　成長分野への事業展開と中核企業の育成

県内企業の成長分野への参入促進

①航空機産業の振興【予算額：2億4,370万円】

特殊工程に係る国際認証の取得や一貫工程化等に向けた設備投資、県内企業と航空機メーカー等とのマッチングを支援するとともに、中核技術者や高校生を対象とした講習会等の実施により航空機人材を育成する。

②新エネルギー関連産業の振興【3,447万円】

風力発電事業等への参入に向けたアドバイザー派遣や、県内企業と風力発電事業者とのマッチングを支援するとともに、メンテナンス技術者の養成や産学官連携による風力発電に係るメンテナンス人材育成システムの構築等を図る。

産学官で構成されるコンソーシアムにおいて、水素エネルギーの導入や地熱エネルギーの多面的な利用に向けた調査・研究等を行う。

【風の松原風力発電所】

施策2　企業の経営基盤の強化と産業拠点の形成

(1)企業の経営基盤・競争力の強化

①生産工程の効率化等による生産性の向上【1,349万円】

大手自動車メーカーOBによる生産現場の改善指導を行うとともに、企業の自主的な改善活動への取組を支援する。

②新たな商品開発等や設備投資の促進【2億7,376万円】

意欲を持って自社の競争力の強化を図ろうとする中小企業を「がんばる中小企業」に認定し、新たな商品開発や生産方法の導入等の取組を支援するとともに、工場等の新増設のための設備投資を支援する。

【トヨタ自動車OBによる生産現場改善指導】

(2)海外展開の推進

①秋田港国際コンテナ航路の利用拡大【3,858万円】

秋田港の利用に向けた国内外へのプロモーション活動の実施や、新規航路の開設・延伸を行う船会社への支援を行うとともに、秋田港国際コンテナ航路を利用して輸出入を行う荷主企業に対する助成制度の充実を図る。

②県内企業の海外展開の促進【3,581万円】

海外展開支援ネットワークによる情報発信・サポートや、タイ（バンコク）に設置している県独自拠点の活用等により県内企業の東南アジアへの進出を支援するとともに、海外販路の拡大に向けて、海外展示会への出展や海外活動拠点の開設、貨物輸送の経費等への支援を行う。

【秋田港国際コンテナターミナル】

(3)食品産業の振興

①食品事業者の生産・経営基盤の強化【2,056万円】

食品製造現場における改善活動の取組を支援するとともに、商品開発スキル・マーケティング力の強化に向けた人材育成講座の開催や、加工技術の向上等に向けた新たな機械設備の導入を支援する。

(4)商業・サービス業の振興

①商店街の振興とサービス産業の活性化【2,038万円】

商店街の賑わい創出や個店の魅力向上に向けた取組を市町村と連携して支援するとともに、サービス事業者等が行う新たな商品・サービスの開発等の取組をハード・ソフト両面から支援する。

(5)伝統的工芸品等産業の振興

①伝統的工芸品等の振興と海外展開支援【2,020万円】

伝統的工芸品の振興を図るため、産地組合等が行う新商品の開発や後継者育成、原材料の確保等に向けた取組を支援するとともに、アドバイザー派遣による海外展開に向けたサポートや、海外展示会への出展支援、食・酒・観光と連携したフランスでのプロモーション活動等を行い、新たな販路開拓とブランド化を促進する。

【パリでのテストマーケティング】

(6)企業立地等の促進

①企業ニーズに対応した工業団地の整備【8億9,141万円】

大館工業団地などの工業団地拡張に向けた基盤整備を行うとともに、既存工業団地の未分譲地の維持管理や環境整備等を行い、工業団地への企業進出を促進する。

施策3　起業と事業承継の推進

事業承継の推進

①事業承継の円滑化【2,040万円】

商工団体や金融機関等で構成される事業承継ワーキンググループを開催し、課題の抽出や情報共有等を図るとともに、事業引継ぎ支援センターと連携したワンストップ相談体制の構築や、事業承継相談推進員の企業訪問等による事業承継案件の掘り起こしなどを行う。

事業承継セミナーや後継者育成塾を開催し、事業承継に必要な知識の習得を図るほか、後継者人材バンクを活用した後継者のマッチングを図る。

【後継者育成塾】

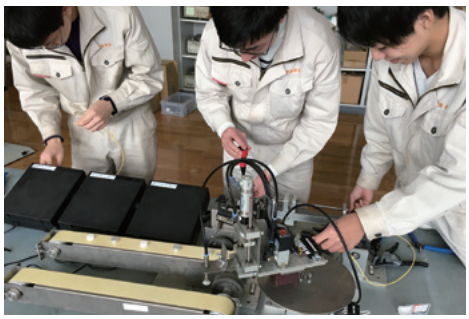
施策4　産業人材の育成

(1)秋田の産業を支える若者の育成

①成長分野等を担う人材の育成【7,525万円】

高校生等への航空機に関する特別講義や自動車メーカー見学会などの実施のほか、風力発電人材育成システムの構築などにより航空機や自動車、再生可能エネルギーなどの成長分野を担う人材の育成を図る。

技術専門校において専門的技能・技術を持つものづくり人材を育成するとともに、職業訓練法人等における在職労働者向け職業訓練の実施により、技術・技能の向上を図る。


【技術専門校での操作実習】

(2)首都圏等からの人材の確保

①Aターン就職の促進と中核人材の確保【5,512万円】

雇用労働アドバイザーの企業訪問によりAターン求人の開拓等を行うとともに、(公財)あきた企業活性化センター内に設置されているプロフェッショナル人材戦略拠点において、新事業への挑戦や積極的な販路開拓などに取り組む企業のプロフェッショナル人材採用に向けた取組をサポートする。

景況レポート

（4月分・情報連絡員80名）

景況DI値変わらず

【概況（全体）】

4月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが12.5%（前回調査13.8%）、「悪化」が37.5%（同38.8%）で、業界全体のDI値は－25.0となり、前月調査と比較し同様の結果となった。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、製造業が低調であったことから、全体のDI値も全国及び東北・北海道ブロックより低い水準で推移した。

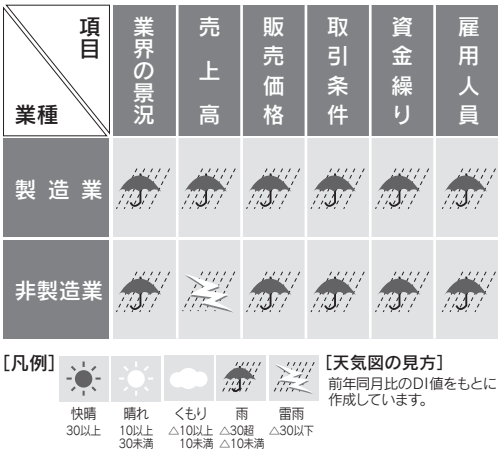
【業界別の状況】

業界別では、一部の食料品製造や卸売業、サービス業で回復傾向が見られたことからDI値が改善した。一方、鉄鋼・金属、小売業、建設業や運輸業は需要の勢いが弱く後退に転じた。なお、全体の景況感は、米国・トランプ大統領が対外通商のドル高是正を改めて表明したことに加えて、朝鮮半島情勢の緊迫化等に伴う地政学リスクが急速に高まったことから、金融／為替市場の流動性も上昇しており、他方では新年度を迎えて、原材料・運送コスト等の負担増や過当競争への懸念も一層増大しているため、中小企業の先行きは予断を許さない状況にある。

＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全　国	東北･北海道
全　　体	－25.0	－19.9	－24.3
製 造 業	－25.0	－15.7	－21.0
非製造業	－25.0	－23.1	－26.2

＜景況天気図＞

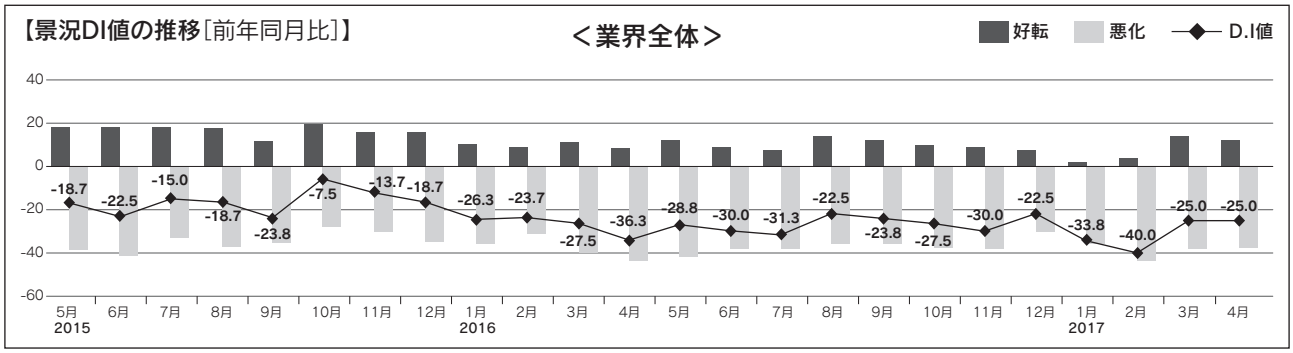


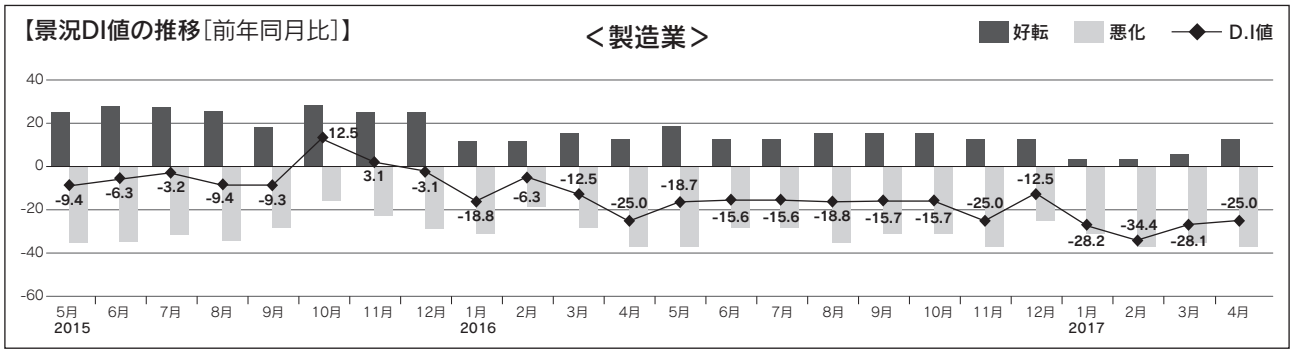
※DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。

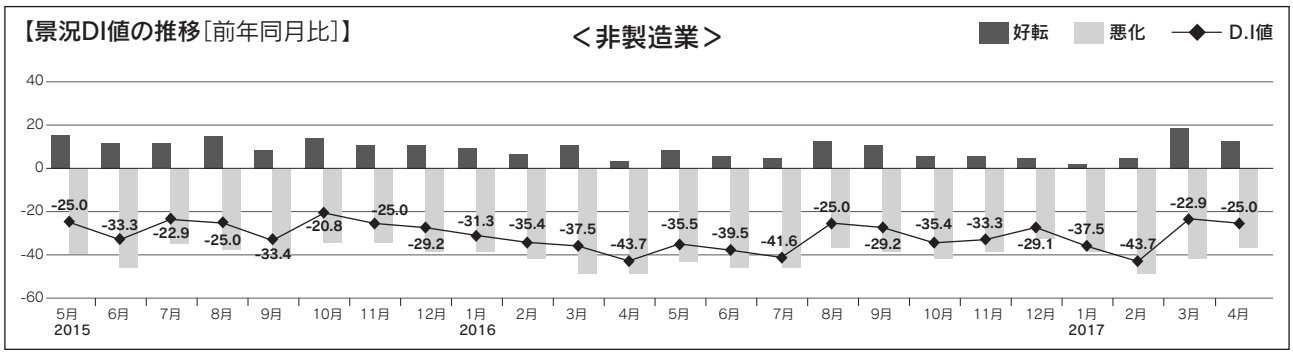
【業 界 の 声】 ～製 造 業～

（回答数：32名　回答率：100%）

食　料　品（パ　ン）	売上は前年同様で推移しており大きな変動はない。原料価格が少しずつ上昇気味であり、6月には小麦粉の価格が上がることから経営への悪影響が懸念される。
食　料　品（清　酒）	3月の清酒出荷量は1,867,855ℓで、前年同月比103.0%と前年を上回った。また、タイプ別でも吟醸酒が前年同月比112.9%、純米酒が同102.2%、レギュラー酒101.5%と推移した。
繊維工業（ニット）	夏物衣料のピークではあるが、全体的な受注量が昨年より若干減少しており動きが鈍い。婦人ブランド中心に在庫調整の動きがみられる。
繊維工業（繊　維）	気候変動による販売低迷によって受注数が減少している。生産拠点が日本に戻りつつあるが、発注数量に比例していない。今後の景気の不透明感による在庫調整がある。（中央地区）
木材・木製品（一般製材）	大手住宅メーカー及び納入している大手製材工場は活況を呈していると言われてはいるが、その景気感が伝わってはいない。いずれ追い風になることを期待している。（中央地区）
外　　材	秋田港に2ヶ月ぶりとなる北洋材3,380㎥の入港があった。戸建住宅は堅調と言われてはいるものの集合住宅や非住宅物件は減少傾向にあり、合板等製品相場は軟調気味になってきている。また、在庫量も増加傾向にある。原材料の大部分を占める国産材原木については、県外からの買い方が多くなってきており、その供給と確保はともに順調に推移し、引き続き、外材入港量の積み増しは見込まれない。
印　　刷	回復を実感するには至っていない。低価格の発注・受注は依然として改善されていない。今後も廃業による組合員の減少が予想される。
窯業・土石製品（生コンクリート）	4月の出荷数量は、前年同月比50%後半と非常に厳しい数字となり、特に全県の出荷数量の35%前後を占める県南地区が54.4%と著しい落ち込みとなった。今年度は昨年度（600,000㎥）をさらに下回ると予想される。
鉄鋼・金属（鉄　鋼）	新年度に入り、官公庁関係の工事も未だ動きが鈍く、手持工事は各社バラツキがみられる。本格的な動きは5月下旬以降6月に入るのでは、と思われる。
その他の製造業（曲げわっぱ）	依然として、弁当類の売上が好調で供給が追いつかない状況にある。







【業 界 の 声】 ～非 製 造 業～

（回答数：48名　回答率：100%）

卸　売　業 （青　果）	4月の売上は、前年同月比89.2%で推移した。4月は主野菜の端境期にあたり、生産量が少なく価格が高騰し、売上が落ちている。
小　売　業 （クレジット）	4月の総取扱高は、前年同月比4%減となった。業種を問わず全体的に微減していることから、消費動向が幾分冷え込んでいる傾向にあると推測される。（大館市）
小　売　業 （花　卉）	前年度の落ち込み以上に4月は減少している。卸・仲卸が前年同月比25%の落ち込み、小売業者に関しては30%の落ち込みとなっている。経済状況がかなりの速度で下向きになっているのが花卉業界の現状である。
商　店　街	大型店の売上は西武101.8%、トピコ119.4%、アルス101.0%、テナント86.8%となっている。（秋田市）
	新入学等の関連事業所は動きがあったが、人数減による売上減少の影響を受けた。仕入価格の上昇もあり、収益の減少となっている。（大館市）
サービス業 （自動車整備）	4月の自動車検査台数実績では登録車が7.7%、軽自動車が6.0%それぞれ増加し、全体では前年同月比で6.9%の増加となった。3年前の消費税増税の影響を受けた前年同月と比較し、落ち込みを脱した感が見受けられる。
サービス業 （旅　館）	県外バス会社の当地への旅行企画によって集客が見られ、例年より売上が上がった。
サービス業 （タクシー）	速報値では、前年同月比で運行回数が91.6%、運送収入が91.2%と前年同月を下回った。タクシー利用客の減少が著しく、また、乗務員不足も深刻である。
建　設　業 （電気工事）	大きな物件も無く一般住宅の着工も少ないため、近年では最も暇な4月となった。太陽光発電設備もそろそろ頭打ちになっているのか、5月以降の受注も不透明な状況にある。（秋田市）
運　輸　業 （トラック）	4月の売上は前月比、前年同月比とも5%程減少、収益についても前月比、前年同月比とも減少となった。例年にないくらい輸送貨物の量は少なかったようだ。農作物の収穫期までこの状態が続く可能性がある。（県南地区）
その他の非製造業 （砂利採取）	年度始めのため公共工事等の発注も少なく、骨材の出荷量は例年並の推移となった。（県南地区）

中小企業組合等支援施策情報

平成29年度省エネ補助金の募集が開始されました（経済産業省）

※下記のいずれかの事業を選択しての申請となります。

事　業　名	工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事業	設備単位での省エネルギー設備導入事業
補助対象経費	設計費、設備費、工事費	設備費のみ
補　助　率	1／2～1／3以内	1／3以内
補助金限度額	【上限額】15億円 【下限額】100万円	【上限額】3,000万円 【下限額】50万円 ※中小企業者は30万円
条　　件	省エネ率、電力削減、費用対効果など各種条件をクリアする必要あり	10の設備区分（※）の中から選択し、一定以上の省エネ性の高い設備に更新する必要あり

平成29年度省エネルギー投資促進に向けた支援補助金
（エネルギー使用合理化等事業者支援事業）

＜募集期間＞
平成29年5月25日（木）～ 6月26日（月）

＜交付決定＞
平成29年8月下旬（予定）

＜事業期間＞
交付決定日から平成30年1月31日まで

＜問い合わせ先＞
一般社団法人　環境共創イニシアチブ
☎0570-055-122　受付時間：10:00～17:00（土日除く）

※毎年度、多数の応募が集まる補助金です。
詳細は専用HP〈https://sii.or.jp/cutback29/〉をご覧いただき、申請に必要な書類等のご確認をお願いします。

【（※）10の設備区分】

組合相談コーナー　役員改選時における代表理事選定に際しての手順徹底について

現在、役員改選時における代表理事選定に際しての手順について、「法律及び定款に基づかない不適切な方法である」として、法務局が代表理事変更の登記申請を受理しないケースが出てきていることからお知らせします。今一度ご確認ください。

◆現在多くの組合が行っている法務局より「不適切」と指摘されている手順
1）通常総会において、役員改選の件として理事及び監事を選出
2）総会を一旦中断し、新たに選出した理事により理事会を開催し代表理事を選定
3）総会を再開し代表理事（及びいわゆる役付き理事）を紹介
4）総会終了

＜解説＞
定款にて役員の任期を任期中の第2回目の通常総会の終結の時まで伸長していることから、新理事の任期は開始しておらず、総会を中断して開催した理事会は有効とはならない。

＜ポイント＞
★代表理事選定のための理事会は原則として総会終結後に行う必要がある（代表理事が重任する場合を含む）。
★理事の任期は総会の「終結時」までであり、総会終結前に、新たに選出した理事による理事会を開催して代表理事を選定することは「予選」に当たることから不適切な手順とされ、代表理事変更の登記申請が受理されない可能性が高い（新旧理事が全員同じ場合を除く）。

◆本件についてご不明な点がありましたら、本会事業振興部【☎018-863-8701】までお問い合わせください。

話題の広場

中央会事業より

経営改善への挑戦　～経営リノベーション事業～　（臨海食品協業組合）

豆腐の業界団体である全国豆腐連合会によれば、1989年（平成元年）にあった22,740事業所が2014年（平成26年）には8,017事業所と半数以下にまで減少するなど、近年の豆腐製造業を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。その背景には商品開発力や製造能力の高い大手製造業者の地方市場へ攻勢が強まっていることがあり、地方の中小零細企業は価格競争による減収減益の傾向が長らく続いています。

豆腐を主力製造する臨海食品協業組合（矢吹達夫理事長）は、これまで商品開発や直販取引の拡大等に取り組んできましたが、全国の傾向と同様に大手との価格競争を余儀なくされており、経営環境が年々厳しさを増すなか、経営改善に向けた解決策の策定支援を求めていました。

そこで、5月24日（水）、秋田市の当組合事務所において第1回経営リノベーション事業を開催し、今後の実効的な戦略・戦術、アクションプランを盛り込んだ経営改善計画の策定に向け、現状と今後のあるべき姿をヒアリングしたのち、仕入、生産、販売、組織体制等の機能別に課題の抽出を行いました。

【事業の様子】

【矢吹理事長】

矢吹理事長は「今後は地元の給食施設やホテル、飲食店などに対し、商品と配送を組み合わせた利便性の高い提供を強化したい。」と展望を述べると、専門家の冨野忠雄中小企業診断士は「県外の大手企業が参入しにくい分野であり、有効な選択肢となり得る。一方で、生産性の向上も重要課題であり、今後は戦略を策定した上で、経営資源の配分を考えていく必要がある。」と応えていました。

【冨野中小企業診断士】

当組合に対しては、計画実行後に直面する障害事項についてのフォローも視野に入れた支援事業を全7回実施する予定であり、組合の経営改善への挑戦を一緒に応援していきます。

本会では、組合または組合員企業が抱える問題に対し、専門家を派遣して経営の抜本的な改善を図るためのアドバイスを行うことで、収益確保できる経営に刷新することを目的とした「経営リノベーション事業」を今年度より実施しております。ご相談等ございましたら本会事業振興部までお問い合わせ下さい。

アラカルト　●a la carte●

■平成29年度秋田県中小企業支援ネットワーク会議が開催

5月19日（金）、秋田市の「ルポールみずほ」において、本会をはじめとする経済団体や金融機関、他の中小企業支援機関により構成される秋田県中小企業支援ネットワーク会議（代表者会）が開催されました。

会議では佐竹知事が議長を務め、企業連携、事業承継、集中支援の3つのワーキンググループにおける28年度活動報告と29年度計画に関して討議が行われました。

【会議の様子】

引き続き開催された意見交換会では、28年度における各団体の取り組みについて順次報告がなされ、本会からは伊藤専務理事より「ものづくり補助金」「新たな連携による組合設立」「秋田県いぶりがっこ振興協議会の新設」「東京でのお土産開発支援事業」について報告が行われました。

【発言する伊藤専務理事（中央）】

本ネットワークでは、今年度も企業からの相談内容等をネットワークで共有することにより連携強化を図りながら、支援内容の一層の強化に取り組むこととしています。

■節目の年を盛大に祝う

(1)秋田県印刷工業組合(創立60周年記念)

5月18日(木)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において秋田県印刷工業組合(大門一平理事長)の創立60周年記念祝賀会が開催されました。

冒頭、大門理事長からは「印刷という情報産業の担い手として、常に新しい知識・技術を習得し、新しい時代に向け積極的に励むことは必ず成果に繋がるものと信じている。身近なところでプリントアウトが可能な時代であるからこそ、お客様には印刷業者にしか出来ない優れた技術を伝えていかなければならない。秋田から発信して仕事を求めなければ、秋田に仕事は来ない。秋田県印刷工業組合の発展のために今後も皆様方の御協力・御支援をお願いしたい。」との挨拶がありました。

【大門理事長】

引き続き、来賓による祝辞、感謝状授与式の後、祝賀会が開催され、節目の年を盛大に祝いました。

【祝賀会の様子】

(2)秋田県味噌醤油工業協同組合(創立70周年記念)

5月19日(金)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において秋田県味噌醤油工業協同組合(浅利滋理事長)の創立70周年記念式典が開催されました。

浅利理事長からは「味噌醤油の主原料の確保が困難な時代のなか、業界若手の方々が中心となり機械設備の改良や情報交換を目的とした交流を開始してから、こうして70周年という節目を迎えることができました。近年の味噌醤油を取り巻く環境に、消費量の減少、原料資材の高騰、表示基準の法改正、規格のグローバル化などの課題が顕在していますが、今後を担う若手後継者とともに諸問題を克服していく所存であります。」と式辞が述べられました。引き続き、感謝状の贈呈及び優良従業員表彰が行われた後、記念講演と祝賀会が開催され、節目の年を盛大に祝いました。

【式典の様子】

■国際花火シンポジウム『春の章　世界の花火　日本の花火』
大曲の花火協同組合によるグランドフィナーレ「Cool Japan ～静・雅・動・麗～」

第16回国際花火シンポジウムの関連イベントとして、花火大会『春の章　世界花火　日本の花火』が雄物川河川敷(大仙市)で25日と27～29日の計4日間開催され、国内外から33業者が参加し、計3万3千発の花火が打ち上げられました。

大会には、海外からメキシコ、中国、英国、スペイン、カナダの6業者が参加し、普段見ることができない海外の花火が披露されたほか、フィナーレで大曲の花火協同組合(小松忠信理事長)が共同制作した「Cool Japan ～静・雅・動・麗～」が打ち上げられると、春の夜空が彩りに染まり、詰めかけた観客を大いに沸かせました。

小松理事長は、「今回の国際花火シンポジウムでは、色の変化や形の正確さを丁寧に作り込んだ日本の花火、音楽と花火が見事に調和する演出が特徴の海外の花火を、それぞれ充分に伝えることができ、我々も多いに学ぶことができました。海外の業者から様々なオファーもきておりますので、今回をゴールとせず、大仙市産花火の新たなスタートと捉え、我々の花火の魅力と可能性を追及・発信し、海外展開を本格化させ、地域活性化の起爆剤にして参ります。」と今後の抱負を述べられました。

【披露された花火の様子】

栄えある受章おめでとうございます

～吉田利雄氏が黄綬褒章を受章(業務精励)～

2017年春の褒章で、吉田利雄氏(大曲仙北電気工事協同組合　理事長)は、電気工事業に長らく従事した功績が認められ、黄綬褒章を受章されました。今後益々のご隆昌とご健康をご祈念申し上げます。

新理事長紹介

役員改選(5月19日現在)により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

本荘由利電気工事協同組合(由利本荘市)
理事長　佐藤　和彦さん
組合員名：有限会社東由利電設
役　　職：代表取締役
改 選 日：平成29年5月11日

秋田県環境整備事業協同組合(能代市)
理事長　冨樫　龍紀さん
組合員名：株式会社富樫清掃
役　　職：代表取締役
改 選 日：平成29年5月12日

北鹿電気工事業協同組合(大館市)
理事長　西村　政幸さん
組合員名：有限会社シューホクE・S
役　　職：代表取締役
改 選 日：平成29年5月11日

大館管工事業協同組合(大館市)
理事長　畠山　進さん
組合員名：株式会社衛暖工業
役　　職：代表取締役
改 選 日：平成29年5月18日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。
今後、新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

新設組合紹介

秋田国際人材開発振興協同組合
～共同購買事業の実施によりコスト低減と経営力向上を目指す～

【組合の紹介・PR】

将来的に大きな成長が期待される中国をはじめとする東南アジア地域との海外取引を通じて交流を図ることは、中小企業者にとって非常に意義のあることと言えます。

しかし、中小企業者が個別に海外取引を行うことは様々な点において困難な部分が多いことから組織力を結集することで取り組む必要がありました。

将来的な取引実現・交流を実現させるための情報提供事業を積極的に行い、共同購買事業を実施することで組合員のコスト低減と経営力の向上を図ることを目的に秋田国際人材開発振興協同組合を設立しました。

【理事長から一言】

海外取引を通じてコスト低減等を図ることは中小企業にとって経営効率化につながることと思います。共同事業を行うことで、組合活動の活性化に努めてまいります。

企業の発展は人材次第と考えます。国内外を問わず交流を図りながら、優秀な人材開発・人材養成も積極的に行ってまいります。

●**所 在 地**　由利本荘市川口字家妻230番地1
●**代表理事**　鈴木　春雄
●**出 資 金**　700,000円
●**組合員数**　7名
●**主な事業**　共同購買事業
　　教育情報提供事業
●**成立年月日**　平成29年4月3日

あきたセールスプロモーション協同組合
～魅力溢れる県産食材を県外へ出荷させる新たなビジネスモデルを構築～

【組合の紹介・PR】

秋田県は四季折々の多彩な素材に恵まれ、特色ある伝統食文化を有するものの、商品を売るための仕組みや機会に乏しく、県外への出荷に関しては残念ながら他県に比べ遅れをとっている状況です。

そこで、魅力溢れる県産食材を県外へと出荷させる新たなビジネスモデルを構築するため、一次生産農家だけではなく、デザイン・販売機能を有する事業者が一体となった事業協同組合を設立しました。県外販路を切り開き、県産食品出荷額の拡大に貢献できるよう取り組んでいくこととしております。

【理事長から一言】

農産品の生産、加工会社、広告代理、販売営業代行・県産品卸会社などの異業種の集合体であり、組合員相互が知恵を出し合い商品企画から商品化、販売PR、販路拡大、売上向上を一気通貫で推進できるよう取り組んでまいります。ご興味のある方は、是非お問い合わせください。

＜お問い合わせ先：☎0187-88-8683＞

●**所 在 地**　大仙市大曲丸子町4番16号
●**代表理事**　佐藤　茂樹
●**出 資 金**　400,000円
●**組合員数**　4名
●**主な事業**　共同販売事業
　　共同宣伝事業
●**成立年月日**　平成29年5月1日

インフォメーション

労働保険の年度更新手続きは7月10日（月）まで（秋田労働局）

労働保険（労災保険・雇用保険）の保険料は、事業者が年度当初に概算で申告・納付し、翌年度の当初に確定申告のうえ、精算することになっています。平成29年度の申告・納付期間は6月1日（木）から7月10日（月）までです。お早めの手続きをお願いします。

☞詳しくは秋田労働局または厚生労働省のホームページをご覧ください。

◆お問い合わせ先

秋田労働局労働保険徴収室	☎018-883-4267		
秋田労働基準監督署	☎018-865-4267	横手労働基準監督署	☎0182-32-3111
能代労働基準監督署	☎0185-52-6151	大曲労働基準監督署	☎0187-63-5151
大館労働基準監督署	☎0186-42-4033	本荘労働基準監督署	☎0184-22-4124

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

本年4月に採用となりました商業振興課の花岡と申します。いち早く皆様のお役に立ち、秋田経済に資する人間となれるよう、凡事徹底を心がけ、小さなことからコツコツと学んでまいります。今後、皆様にご挨拶する機会が増えていくと思われますので何卒よろしくお願いいたします。

今春より大きく環境が変化した私ですが、これを機に新しいことを始めていきたいと計画しています。

一つ目は「秋田の街めぐり」です。出身地である県北・大館のほか、前職にて秋田市・県南と居住しておりましたが、秋田は広く、未だその魅力を把握し切れておりません。学生時代、車にて日本全国を回った経験を活かし、秋田県全市町村を巡って秋田への知見を広めたいと考えております。そして行く先々で美味しい料理とお酒を楽しみたいです。

二つ目は「運動」です。小中高と運動部に所属していましたがここ数年はスポーツから遠ざかっていました。意を決して今春マラソンとバドミントンを再開しましたが早速筋肉痛に悩まされました…。運動不足を痛感した今こそ運動量を増やし、仕事に影響がないように十分な体力を養います。

そして何より今年は人との関わりを増やしていくことを目標とします。組合の皆様や仕事上での関わり、上記二つの行動も加えた私生活での関わりも増やすことで、未熟な自身を成長させていきたいと考えております。その成長を皆様に還元し人や企業の掛け橋となるよう日々の業務に邁進してまいります。

［記］商業振興課　主事　花岡　勇斗

官公需適格組合
『カ デ ル』

秋田管工事業協同組合

理事長　本多秀文
副理事長　松木文雄
〃　太田博之

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161／FAX 018(824)5685

原点復帰、基本に戻って

千代田興業株式会社

代表取締役社長　藤澤正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170－49
TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170－19
TEL 018(888)3666
URL：http://www.k-chiyoda.jp

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

秋田支店
秋田市大町3－3－15
TEL:018(862)8421
支社・営業所：秋田・大館・能代・由利本荘・大仙・横手・湯沢

ピカソ＆ドガ 常設展示中

ピカソ　1階 ロビー　ドガ　6階 特別ラウンジ

巨匠が描いた貴重な原画を間近で楽しむひととき。
6階の特別ラウンジではお食事プランもございます。

アートとハートでおもてなし

Akita Castle Hotel

秋田キャッスルホテル　秋田市中通一丁目3-5　Tel:018(834)1141

全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ
日本商工会議所 会員の皆様へ

業務災害補償制度

保険と暮らしの相談センター　URL http://akitahoken.co.jp

AKITA HOKEN

株式会社 アキタ保険

ISO9001 JUSE-RA-2015
対象業務：損害保険代理業務・生命保険代理業務

秋田本社
☎018-864-6921
〒010-0951　秋田市山王6丁目5-9
FAX：018-864-6922

フレスポ本荘店
☎0184-24-5511
〒015-0011　由利本荘市石脇字田頭141-1
FAX：0184-24-5512

SJNK16-19954（2017.3.15作成）

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!

保険＆リース

株式会社 北日本ベストサポート

URL　http://www.knbs.jp

本社　〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888　FAX.018-883-1822
県南営業部　TEL.0187-66-3622　能代東支店　TEL.0185-58-2116
酒田支店　TEL.0234-75-3370

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。

まごころと技術でこたえる・・・
株式会社 秋田クボタ
〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel：018-845-2121　Fax：018-845-6600

株式会社
八幡平貨物

一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12
TEL 0186-34-2011
FAX 0186-34-2013

商工中金は、国とともに、
中小企業をサポートする公的金融機関です。

特長その1　長期的な視点で
安定したお取引

特長その2　中小企業の経営課題に対応する
総合的な支援

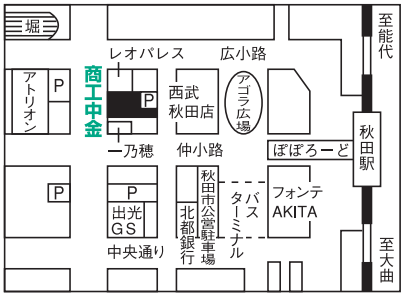
特長その3　全国と海外のネットワークで
ビジネスをサポート

特長その4　協調と連携で
地域経済の活性化の力に

商工中金

本店 東京都中央区八重洲2-10-17
www.shokochukin.co.jp/

秋田支店　018(833)8531
〒010-0001 秋田市中通2-4-19



個人のお客さま向けの定期預金です。
高めの金利設定（当金庫内比較）
固定金利の半年複利（元本保証）
1年、2年、3年から期間が選べる
＼ 安心、確実、お得に増やす ／
定期預金 マイハーベスト

2017 6 Jun
中小企業あきた
平成29年6月1日発行（毎月1日発行）第685号
発 行/秋田県中小企業団体中央会　〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47　☎ 018-863-8701　FAX 018-865-1009　印 刷/秋田活版印刷(株)　定価280円